

## 職員の自己評価結果を踏まえた《保護者等による評価結果》

### 環境・体制整備

- ・ほとんどの保護者が、「子どもの活動等のスペースが十分に確保されている」と回答している。
- ・ほとんどの保護者が、「職員の配置数や専門性は適切である」としている。当所には、サポート校教員であった職員や医療機関で勤めていた職員や保育士、メンタルヘルスマネジメントの有資格者が常駐している。その点で、専門性を有する、と言える。
- ・ほとんどの保護者が「生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっている」と回答している。今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、小まめな掃除や消毒、パーティションの設置等の感染症対策を徹底した点が、清潔な環境と言える。保護者の方からも「ウイルス対策をしっかりしている」とのご意見をいただいた。

### 適切な支援の提供

- ・「子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている」と全ての保護者が回答している。当所では、利用者それぞれの個別支援に際して、分析に基づいた計画をしている。保護者の方から「支援プログラムがちょうどいい」とのご意見をいただいた。
- ・「児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか」については、3名から「どちらともいえない」と回答があった。当初での活動状況があまり伝わっていないことが原因ではないかと思われるため、保護者の方に活動の様子をより知っていただけるようスタッフ一丸となり邁進していく。
- ・「活動プログラムが固定化しないよう工夫されている」については、「同じ遊びを少しずつ上達できるよう工夫している。」とほとんどの保護者からできていると回答があった。
- ・「障害のない子どもと活動する機会がある」については、「はい」の回答が少なく、当所の活動実態があまり認知されていないことが分かる。当所の場合、平日時におけるサポート校の生徒たちとの交流が、当該項目に当たる。

### 保護者への説明等

- ・「日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか」について、“サービス提供記録（連絡帳）”が重要視されていることが分かった。職員として、今後も保護者の視点に立ち、連絡帳を有効活用したい。
- ・保護者会の実施が、「父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている」に反映されている。保護者の方より「年1の保護者会で十分だと思う」との意見をいただいた。
- ・「子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか」について1名の方より「いいえ」との回答があった。今年はコロナの関係もあり、例年より当初に足を運ぶ利用者が減ったことも1因と思われる。スカイプの導入が当該項目に当たるが、1部にはあまり浸透していないことが分かった。

2021年4月20日  
アンダンテ蘇我

#### 非常時等の対応

- ・「となりのビルが工事中ですが、その間非常階段はどうなっていますか？」との意見をいただいた。保護者も安心して通所をさせられるようにより情報提供の強化をする。

#### 満足度

- ・「子どもは通所を楽しみにしている」と保護者全員が思えるよう、今後とも努力する。

#### 職員の所感

今年度は新型コロナウイルスの影響で、活動が制限されがちであったが、スカイプの導入により自粛期間中でも利用者と交流することができた。今後も感染対策を徹底することが、利用者や家族の安心につながると思われる。当所の取り組みに関して、保護者に認知されていない部分がある。連絡帳や保護者の都の会話をより重要視していく。

貴重なご意見を有難うございました。今後の支援の参考にさせていただきます。

※裏面に集計結果を載せました。

アンダンテ蘇我職員一同

【評価実施期間】  
2021年月～月